

平成30年10月25日

報道機関 各位

東北大学総務企画部社会連携課

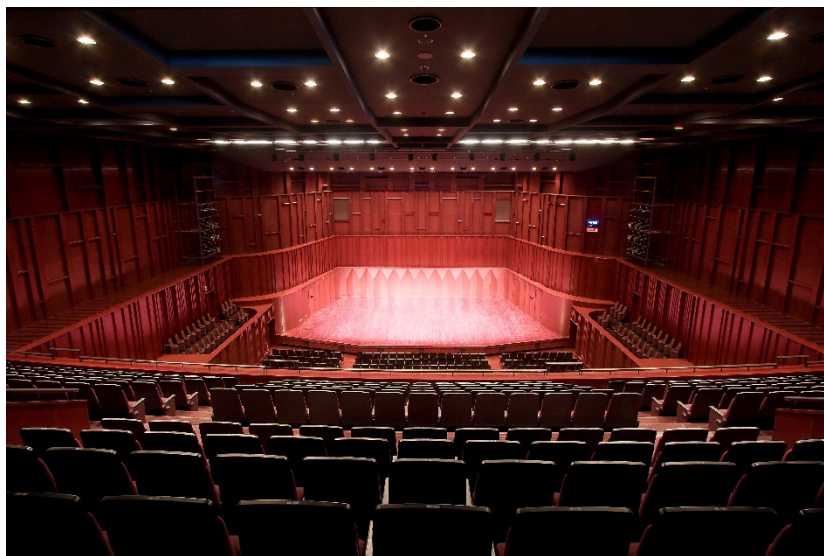
東北大学百周年記念会館改修工事開始 施設機能の向上に向けて

【発表のポイント】

- 平成30年11月12日から平成31年5月21日までの間、百周年記念会館川内萩ホールの天井耐震改修及び音響システム改修工事が実施され、期間中ホールは閉館となる。
- 百周年記念会館川内萩ホールは音楽ホールとして最高の音響システムを備えているが、今回の音響システム改修により、音楽だけでなく、講演会やシンポジウムにもさらに適した設備となり、仙台市の国際会議誘致により貢献できる施設となる。

【概要】

東北大学百周年記念会館川内萩ホールは平成20年のリニューアルから10年の節目を迎え、天井耐震改修及び音響システム改修工事を行います。これにより、建物の安全性が向上するとともに、音楽だけでなく、講演会、シンポジウムにより適した施設へと生まれ変わります。



【詳細な説明】

平成30年11月12日から平成31年5月21日の約6か月間、東北大学百周年記念会館川内萩ホールの天井耐震改修及び音響システム改修工事を行います。工事期間中は全館閉館となりますが、改修工事後の利用受付は引き続き下記問い合わせ先で行います。

百周年記念会館川内萩ホールは、平成20年10月に「東北大学記念講堂(50周年記念建造物)及び松下会館」から世界水準の音響と学術会議機能を備えたホールとしてリニューアルしました。また、平成28年には設計施工の優秀性と地域社会への貢献、施設の使い方などが高い評価を受け、公共建築賞(優秀賞)を受賞しました。今回の改修工事により、建物の安全性が向上するとともに、講演会やシンポジウムの開催にさらに適したホールにリニューアルすることから、仙台国際センターをはじめとした近隣施設と連携して国際会議誘致活動を推進するとともに、より良い音楽コンサートプログラム等の提供や、音楽・文化的活動を行う市民団体のみなさまの利便性を高めていけるよう、学术交流及び社会との連携を図ってまいります。

【問い合わせ先】

東北大学総務企画部社会連携課

担当 安達雪絵、及川佳奈

電話 022-795-3394／3391

E-mail hagihall@grp.tohoku.ac.jp